

# JTA Journal

ジャーナル

July 2024 No.37

## 巻頭言



## 会長就任のご挨拶

会長  
松本 克洋

去る4月26日の日本機械工具工業会理事会におきまして、五島前会長の後を受け、第6代会長を仰せつかりました株式会社不二越の松本です。若輩者ではございますが、皆様方からのご協力を賜りながら当工業会と会員の皆様方の発展のために努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

さて、今年は半導体等のハイテク株の高騰により株高が続き一時期株価が4万円を突破した時期もありました。好景気に恵まれ、一部の大企業では、春闘で賃上げが満額回答との報道もありました。しかし、工具業界を見てみますと、(会員統計販売実績より)2022年9月から上下しておりますが、若干売上が落ちてきています。これを裏付けるデータとしまして、工具と密接に関わる工作機械の受注実績は、中国の景気低迷の影響を受け、2023年の実績は2022年に比べ、16%も減少しており、機械加工分野の回復は非常に低迷していると感じる次第で、事実、2023年度の工具生産額は、4,641億円と目標の5,000億円を割込み、2年連続して前年度比マイナスとなりました。

ここまで、当工業会を取り巻く環境について、ネガティブな状況を記してきましたが、前会長が打ち立てた目標の生産額5,000億円の旗は降ろしません。好調の半導体製造装置加工用工具や、コロナが終息し旅行をする人が増えることで航空機業界の復活も遠からず訪れ、航空機加工用工具の需要が高まるかもしれません。また、100年に1度と言われる自動車業界の変革期であるこの時に、国内自動車メーカーの提携の話が出てきており、ハイブリッドを含めたEV化に向けての再編の動きと考えます。EVで中国メーカーや一部の米国メーカーに先を越されたと思っていた自動車分野にも、EVをターゲットにした工具の販売で、今後伸びる可能性が考えられるためです。

ここで私からのお願いですが、第一に生産数量、生産額を伸ばしていただきたいですが、その中身にも拘っていただきたい。私は、長く製造を見てきた者ですから、利益に対しても拘っていただきたいと思っております。それには、会員各社の皆様に製造DXを取組んでいただき、製造のデジタル化を行い、製造原価を引き下げる活動を行ってほしいと思っております。その為の協力は工業会としても惜しみなくしていきたいと思っております。

先日、大阪で世界切削工具会議(WCTC2024)が開催されました。私としましては最初の大仕事になりましたが、あいにく仕事と重なったためウェルカムパーティーと二日目の当工業会プレゼンのみの出席で退出いたしましたことをお許しください。しかしながら無事終えることが出来たのは、会員の皆様方の御力添えと事務局の努力があったからこそであり、感謝申し上げます。今回のWCTC2024をきっかけに米国、欧州、日本、3カ国・地域工業会間の連携強化と情報交換を行い、工具毎の生産額等統計データの統合についても進めていきたいと考えております。

また、今年はJIMTOFが開催されます。今回は、展示スペースが東京ビッグサイトの全館を使用した120,000m<sup>2</sup>と過去最大となるようです。ここに、先ほども申し上げましたEVに特化した工具を出展していただきたいと思っております。

最後になりますが、急遽の就任であることと、任期が1年と短い期間でもあり、戸惑いもありますが、精一杯努めてまいりますので、皆様のご支援ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

(株)不二越 執行役員 工具事業部長

# 令和6(2024)年度定時総会



総会

6月5日、第10回定時総会が大手町東京会館にて開催された。大石専務理事より出席正会員社数は59社(代理人出席含む)、委任状提出含め82社で、定款に定める定足数を満たしており、本総会が有効に成立する旨の報告があり開会した。冒頭、去る4月26日に開催した2024年度第1回理事会において(株)不二越の理事交代に伴い松本克洋氏が会長として承認されたことが報告された。続いて松本新会長と経済産業省製造産業局産業機械課安

田課長より挨拶があり、その後、会長を議長として議案審議に入った。第1号議案の2023年度事業報告並びに収支決算に関する件は、事務局からの説明・藤原監事(株)共立合金製作所)による監査報告の後、承認可決された。第2号議案の2024年度事業計画については、①政府の実施する経済振興・助成策等公的施策の情報収集と会員への情報伝達の迅速化、②本年度の重点実施事項、③各委員会・地区会員連絡会の実施計画、④関連団体との連携、⑤広告活動の充実、⑥会合の開催・参加についての説明があり、承認可決された。第3号議案、第4号議案では、2024年度会費及び収支予算について説明があり、承認可決された。休憩後、後半からは賛助会員、報道関係者も席につかれ、生悦住賞・新庄(陰徳の士)賞受賞者紹介ののち、2024年度機械工具生産額当初見通しの発表があった。正会員へ実施したアンケートや生産品ごとの対前年同期比見通し増減やコメントを基



挨拶 松本新会長



来賓挨拶 経済産業省 安田課長



監査報告 藤原監事



浦本総務委員長



辻村技術委員長



大橋環境委員長



田中国際委員長



乾杯 寺島副会長



中締め 森副会長

に機械関連業界の傾向や今回の観測調査を踏まえた結果、2024年度当初生産額見通しは前年度実績を上回り前年同期比106.7%の4,950億円を見込むとされた。各委員会活動報告では(総務)・(技術)・(環境)・(国際)の各委員長から2023年度下期の活動報告がなされた。浦本総務委員長(㈱不二越)からは、先月大阪で開催された世界切削工具会議(WCTC2024)の様子も報告された。その後、2024年度主要スケジュールについての説明があった。最後に佐橋副会長の代理として田中国際委員長(住友電気工業㈱)より総会総括があ

り閉会した。続いて、生悦住賞・新庄(陰徳の士)賞の表彰式が行われ、休憩後開催された懇親会は、寺島副会長の乾杯のご発声で開宴し、歓談の後、森副会長の中締めにより閉会した。



懇親会

## 令和6(2024)年度 <sup>いけずみ</sup>生悦住賞・新庄賞受賞者紹介

### 生悦住賞

ダイジェット工業(株)故生悦住貞太郎会長が、1978年に傘寿を迎えられ、また同年は旧超硬工具協会創立30周年にあたることを記念して、協会に多額の寄付をいただきました。ご寄贈者のご意向に則り、その有効活用を目的として生悦住基金が設けられました。本賞はこの基金をもとに①会員で草の根的に功労のあった方②会員内外を問わず業界発展に貢献された方を顕彰するために制定された表彰制度です。

**受賞者：1名**

◎三井 雅夫氏 株式会社 彌満和製作所

#### 功績の概要

氏は、1991年からねじ切り工具専門委員会の委員として、また2001年から2021年3月まで約20年もの長きにわたり同専門委員長および技術委員と

してご活躍された。中でもねじ加工工具に関連するISO規格、JIS規格、および工業会規格であるTAS規格の見直し改正を主に精力的に取り組みました。技術・環境合同委員会には1989年の第1回から2019年まで連続出席されるなど両委員会の交流に尽力され、現在でも2021年5月からねじ切り工具専門委員会のアドバイザーとして出席されている。



受賞者代表謝辞 三井氏

## 新庄賞

故新庄鷹義氏が55年在任された富士ダイス(株)社長職から会長職へ昇格され、併せて米寿の慶事にあたり、同氏からの多額のご寄付をもとに新庄基金が創設されました。受賞資格者は会員企業(正会員)の“陰徳の士”的立場にある人(一般には目立たないながら、会社にとって非常に有用なことを実践している人、ボランティアを含む)で、所属企業からご趣旨にそった方の推薦を受け表彰する制度です。

受賞者：13社13名

◎MMCリョウテック株式会社

◎オーエスジー株式会社

小塩 政利氏

夏目 哲久氏

◎株式会社 共立合金製作所

◎株式会社 サイトウ製作所

◎サンドビック株式会社

◎株式会社 田野井製作所

◎株式会社 ニチアロイ

◎日本新金属株式会社

◎日本特殊合金株式会社

◎富士精工株式会社

◎マコトロイ工業株式会社

◎三菱マテリアル株式会社

◎株式会社 MOLDINO

小林 由美氏

大野 政則氏

高尾 祐子氏

永野川茂夫氏

岡本伏美子氏

稗田 尚美氏

星野 公夫氏

豊田 晴康氏

田畑 浩弘氏

佐伯 卓司氏

岡田 隆氏

※敬称略社名50音順



受賞者

## 第5回中部地区ソフトボール大会

首題大会は、4月13日(土)、愛知県豊田市宮柳川瀬公園にて開催されました。

コロナ、悪天候の影響で2019年以来5年ぶりの開催となりましたが、さわやかな春の快晴のなか森大会会長の挨拶並びに始球式の後、参加5社-120名により熱戦が繰り広げられました。



始球式 森大会会長

前回優勝の(株)タンガロイは、行事が重複した為欠場となり少しにぎやかさに欠けましたが、参加5社はそれぞれに力を尽くして奮戦し、まだ優勝経験のない(株)アライドマテリアルが、過去5回の優勝回数を誇る兼房(株)と対戦し僅差で勝ちあがると、その勢いのまま強豪日本特殊合金(株)を打ち破り、見事念願の初優勝を飾りました。

表彰式では、暑さのなか敢闘し、各賞を受け取る参加者の誇らしい笑顔が印象的でした。

成績は以下のとおりです。

優勝 株式会社アライドマテリアル

準優勝 日本特殊合金株式会社

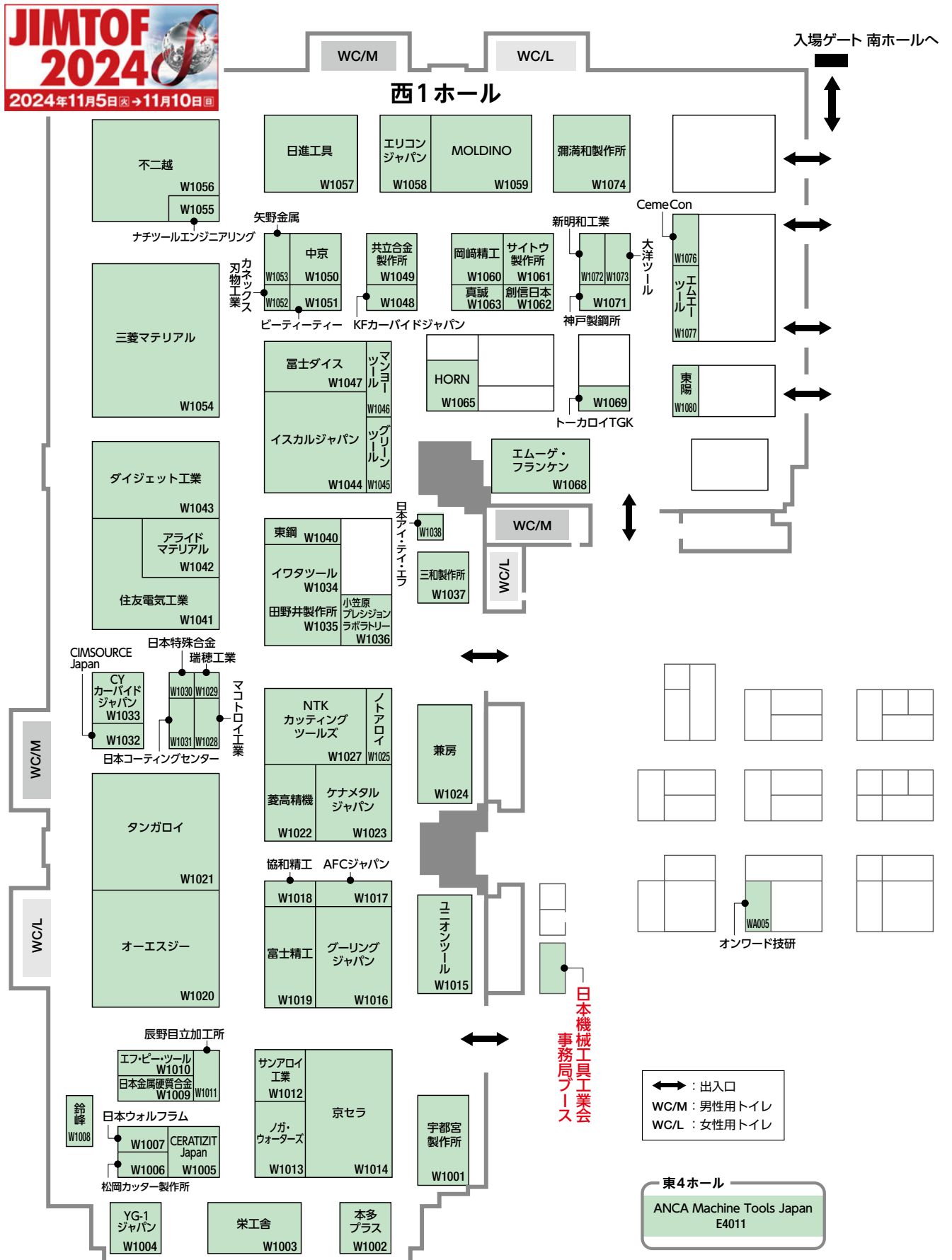
特別賞 富士精工株式会社



優勝 (株)アライドマテリアル チーム

# JIMTOF2024 日本機械工具工業会出展者(74社) 西1ホール配置図

2024年11月5日～10日に東京ビッグサイト(東京国際展示場)にて開催される、JIMTOF2024(第32回日本国際工作機械見本市)日本機械工具工業会会員出展74社の小間配置が下記の通り決定いたしましたので、ご報告いたします。



# 世界切削工具会議 (WCTC) 2024報告



住吉大社での集合写真

- (1) 会 期：2024年5月21日(火)～24日(金)
- (2) 開催会場：大阪市 大阪国際会議場  
(グランキューブ大阪)
- (3) 主 催：JTA (日本機械工具工業会)  
共 催：ECTA (欧州切削工具協会)  
USCTI (米国切削工具協会)
- (4) 参加者：170名

Country	Attendee数	Invited数	Sponsor数	Accompanying Person数	計
Australia	1	0	0	0	1
Austria	1	0	0	0	1
China	4	0	0	1	5
France	2	0	0	0	2
Germany	11	0	0	2	13
India	1	0	0	1	2
Ireland	2	0	0	0	2
Israel	2	0	0	0	2
Italy	1	0	0	0	1
Japan	70	8	3	7	88
Pakistan	1	0	0	0	1
Singapore	1	0	0	0	1
South Korea	5	0	0	2	7
Spain	3	0	0	0	3
Switzerland	8	0	0	1	9
Thailand	1	0	0	0	1
USA	21	0	0	10	31
総計	135	8	3	24	170

## (5) 開催内容

### 5月21日(火)

- 13:00～18:00 各団体理事会・3団体会議
- 18:30～20:30 ウェルカムパーティー

ANAクラウンプラザホテルにて行われた第8回世界切削工具会議 (WCTC2024) ウェルカムパーティに於

いて、JTA松本会長は出席者に対し感謝の意を述べました。また、開催地である大阪の魅力について、歴史的に日本の文化と商業の中心地であり「天



ウェルカムパーティーの様子

下の台所」と称されるほど豊かな食文化を誇る街として幅広く楽しむことができる場所であると紹介。続いて2024年1月1日に発生した能登半島地震により尊い命が失われたことに深い哀悼の意を示しました。29年前に発生した阪神・淡路大震災についても振り返りながら、日本が災害から立ち直り乗り越える力を持っていることを強調、大阪の復興と繁栄の姿を見ていただきたいと述べ、今回の会議が成功裏に終わることを期待しながら挨拶を締めくくりました。

### 5月22日(水)

- 9:30～10:30 開会宣言および各地域の報告
- 10:30～10:47 プラチナスポンサースピーチ
- 10:47～11:47 講演
- 12:40～17:00 見学会
- 19:00～21:00 レセプション&ディナー

WCTCメイン会場である大阪国際会議場にて、開会宣言並びに各地域の市場報告が行われました。



会議の様子

#### JTA 松本克洋会長



JTA松本会長挨拶

松本会長は日本の市況について「2015年に発足したJTAの2022年の生産額は約32.7億ドルに達しました。発足時からの9年間で34%の成長を遂げたことを示しています。日本経済の現状については2022年のGDPは2013年比で19%減少しましたが、2024年にはハイテク株の値上がりや株価の上昇、マイナス金利政策の解除を受け景気回復が見込まれています。自動車産業に関しては、2021年にはコロナ禍と半導体供給不足により減少しましたが、現在の生産台数は800万台で回復傾向にあります。工作機械の受注額は、2016年から2017年にかけてのIoTブームで過去最高を記録したものの、2019年以降は米中貿易摩擦やコロナ禍で低迷、2023年には中国不動産不況の影響でさらに減少。しかしながら、2025年に130億ドルの受注実績を期待しています」と説明しました。また、「切削工具の生産額は2018年まで順調に伸び、33.3億ドルを超えましたが、コロナ禍で2020年には25億ドルまで落ち込みました。EV化による需要減少や国際情勢の影響で達成は難しいと認識しつつも、新たな工具の誕生に期待して2024年は34億ドルを目標としています」と述べました。

#### ECTA代表 Federico Costa氏



ECTA代表挨拶

Costa氏は「ここ大阪での国際交流に非常に期待しています」と述べ、ヨーロッパの産業の経済状況について「2023年は好調なスタートを切ったものの後半は成長が鈍化。世界的に工業生産は弱く欧州の切削工具の輸出は微増、米国市場での伸びは成功しましたが、中国への輸出は低迷、特筆すべきはインド市場に対して成長機会があったことです。2023年はEU内で生産した工具の少なくとも60%がEU内で使用されました」と説明しました。そして「私のモットーは『ヤングタレント』です。優れた若手人材の確保が未来の機械生産技術の進歩に不可欠であるとし、切削工具産業はこれらの課題を克服する自信と革新力を持っています。皆さんとアイデアを交換し、産業の未来を確保することを楽しみにしています」と締めくくりました。

#### USCTI代表 Tom Haag氏



USCTI代表挨拶

Haag氏は米国の景況について「2024年のGDPの伸びを2.5%。2025年には1.7%と予測しています。工業生産の増加はわずか0.2%で、製造業の生産は0.5%減少しており、切削工具生産にも影響を及ぼしています。2020年には売上が25%減少、平均販売価格は4%減少しました。加えて高いインフレーションもありましたが、平均販売価格の増加はわずか6.2%と、切削工具市場はまだパンデミックの影響から回復していません。市場の主な現状課題は、金利の上昇、原材料費用、労働力不足と賃金の上昇、工業用設備の資本支出の増加であり、2024年の増加見込みは0.3%です。USCTIの調査によると、切削工具の売上高の見通しは1年前よりも弱く、約12%の企業・18%の会員が減少を予測しています。最近の統計によると、2024年3月までの出荷量は前年比5.8%の減少、第1四半期の売上高は23年比でわずか2%しか増加していません。ただし輸出は、コロナ前の水準よりも9.5%増加しており、米国外の紛争や為替レートの変動などのハードルにも関わらず、輸出への楽観は続いています」と述べました。

#### 韓国代表 Hokeun Song氏



韓国代表挨拶

Song氏は韓国経済の展望、韓国全体の市場、切削工具業界、自動車産業、工作機械産業について「韓国のGDP成長率は最近低下傾向にあり、失速しています。経済協力開発機構(OECD)によると、韓国の潜在成長率は2010年の3.8%から現在の1.7%に下落。週52時間労働制限などの政策も経済成長に影響を与えていると考えられます。韓国経済は輸出と製造業に依存しており、国内市場だけではなく輸出が非常に重要ですが、最近ではパンデミックの影響で製造業の成長が鈍化しています。韓国の市場は切削工具産業が総工具生産の78%を占め、そのうち48%が国内市場向けです。輸出は減少傾向で、特に中国への輸出が減少、米国が最大の輸出市場となっています。一方輸入は、中国からの安価な工具が増加しています。自動車産業については2023年の生産は420万台で、ハイブリッド車が増加しています。工作機械産業に関してはパンデミックからの回復期である2021年に470億ドルの生産を記

録し、最近では生産と国内消費が安定しています」と説明、「韓国は製造業がGDPの27.5%を占めており、高い競争力を持ちますが、人口減少と急速な高齢化が経済成長を鈍化させる要因となっており、低賃金の新興国との競争と先進国のデジタル化の両方に対応しながら経済が再び成長することを強く望んでいます」と結びました。

**ICTMA (インド切削工具製造者協会) Sunil Taneja氏**



インド代表挨拶

Taneja氏は「2012年に設立されたICTMAは、約70のメンバー企業で構成されています。インドは、国際通貨基金 (IMF) による今年のGDP経済成長

予測が6.3%から6.97%に上方修正されるなど、経済大国に成長しています。また、10年以内に10兆ドル規模の経済を目指しており、製造業のグローバルハブとしての地位を確立しつつあります。これは切削工具業界に多大な機会を提供していると言えます」とインド市場の現状について説明しました。「インドの人口の約50%は25歳未満で、約10億人が35歳未満です。政府は電子産業、防衛、航空宇宙、インフラ分野に焦点を当てており、製造業はGDPの約16%を占めていますが、これを25%に引き上げることを目指しています。自動車産業は依然として重要なセクターであり、電気自動車 (EV) への移行が進んでいます。インフラストラクチャーは政府が大規模な投資を行っている主要な分野で、2019年から2026年にかけて約1.9兆ドルが投じられる予定です。航空宇宙も注目の産業の一つで、インドの主要な民間航空会社が合計で1,700機の航空機を発注しています。切削工具市場の規模は現在約10億ドルで、その約2/3が国内生産です。切削工具産業はインドを自立させる重要な役割を果たしており、製造業の25%を占める目標に向けて重要な貢献をしています。特に若い人口と急速に成長する経済を背景に、世界的な製造拠点としての地位を確立するために、革新的な技術を積極的に取り入れています」と述べました。

次に、同会場にて牧野フライス精機株式会社によるプラチナスポンサースピーチの後、株式会社アストロスケール岡田光信氏によるスペースデブリ (宇宙ゴミ) に対する取り組みについての講演「令和時代の起業家精神」が行われ、講演後は株式会社MSTコーポレー

ション他3施設への見学がありました。夕刻より大阪ガーデンオリエンタルに於いて開催されたレセプション&ディナーでは、大沢副会長が冒頭の挨拶をされ、森副会長が中締めを行いました。



スポンサースピーチ 牧野フライス精機(株)



講演 (株)アストロスケール



見学 (株)MSTコーポレーション



レセプション&ディナー  
大沢副会長挨拶

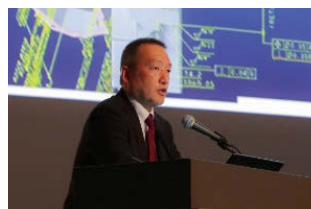


レセプション&ディナー  
森副会長中締め

**5月23日 (木)**

- 9:00 ~ 11:20 講演 (2件)
- 12:30 ~ 15:30 見学会
- 16:45 ~ 18:30 スペシャルプログラム
- 18:30 ~ 19:00 カクテルパーティ
- 19:00 ~ 21:00 ガラディナー

トヨタ自動車株式会社 山本祐氏による「日本自動車業界の動きと工具業界への期待」、株式会社不二越 中屋正幸氏による「工作機械を使った加工現場におけるロボット自動化の導入事例と最新動向」の講演が行われました。午後は、大阪城ツアー・スペシャルプログラムとしてガラディナー会場である住吉大社の特別拝観が実施され、その後小原理事による挨拶と乾杯



講演 トヨタ自動車(株)



講演 (株)不二越



見学 大阪城



特別拝観 住吉大社



でディナーが開始。鬼太鼓座による和太鼓の迫力ある余興を挟み、寺島副会長による中締め挨拶が行なわれました。その際USCTIのHaag氏より、次回のWCTC2027は米国で開催されることが発表されました。



ガラディナー 小原理事挨拶



余興 和太鼓



ガラディナー 寺島副会長中締め

## 5月24日(金)

- 9:30～10:05 プラチナスポンサースピーチ
- 10:05～11:05 講演
- 11:05～11:30 閉会式および各地域代表による挨拶

株式会社和井田製作所並びに株式会社光機械製作所によるプラチナスポンサースピーチ、東京電機大学松村隆教授による「シミュレーションに基づく先端材料の切削」の講演が行われました。

続いて閉会式が行われ、代表者による挨拶がありました。



スポンサースピーチ (株)和井田製作所



スポンサースピーチ (株)光機械製作所 東京電機大学 松村隆教授 講演



## ECTA代表 Federico Costa氏

Costa氏は「我々は非常に興味深い3日間を過ごし、関連性の高いテーマの数々を享受しました。欧州代表として、この場を借りて、講演者・聴衆の皆様、そして特にJTAに対して、世界切削工具会議の運営と開催に感謝の意を表します。個人的には、JTAは組織とホスピタリティの新しい標準を設定したと思っています。ここ大阪で得た多くのアイデアが、皆様の今後の行動に確実に良い影響を与えると確信しています。次回の共同イベントを楽しみにしており、皆様に再会できることを心待ちにしています」と結びました。

## USCTI代表 Tom Haag氏

Haag氏は「USCTIは会議期間、宇宙空間の清掃という大きな課題、トヨタや不二越そして松村教授の講演を拝聴する機会を得られたこと、またJTA、ECTA、韓国やインドの友人たちに大いに感謝しております。ご参加の皆さんに十分に価値のあるプログラムを提供できたのではないのでしょうか。昨晚発表がありましたが、USCTIはWCTC2027に皆さんをお迎えいたします。皆さんが私たちと過ごす時間に価値を見出していただけを願っています。3年後に再びお会いできることを楽しみにしておりますが、今回できた新しい友人たちとは、次回開催よりも前に再会の機会があることを期待しています」と述べました。

## JTA 佐橋稔之副会長

佐橋副会長は「WCTC2024も終わりに近づいています。初日のオープニングレセプションでは典型的な日本のスタイルどおり主催国が一方に、ゲストがもう一方に分かれ、最初はなかなか打ち解けませんでした。しかし時間が経つにつれて交流が始まり、会話が弾み、振り返るとスムーズなスタートを切ったと感じます。



佐橋副会長 閉会挨拶

開会式においては日本、欧州、米国、韓国、インドの各切削工具協会から各市場の展望についてスピーチがありましたが、この情報は市場状況を理解する上で非常に重要です。また、今回のイベントである4つの講演・プラチナスポンサー講演・日本国内外から50名以上の参加があったMSTコーポレーションの工場見学も特別な体験となり、参加者から多くの好意的な感想を頂戴しています。

昨年、JTA、ECTA、USCTIは統計データを共有し合い、ビジネスの状況や各地域の生産トレンドを理解するために協力してきました。この活動は今後も継続することで合意しており、これがWCTC 2024の重要な成果の一つです。

この4日間を通じて、私たちは互いに顔を合わせ、率直に話し合うことにより市場で生き残り、成長するための重要な一歩を踏み出しました。この会議の目的は達成されたと確信しています。

皆様のご協力によりWCTC 2024を無事に終了できたことに感謝いたします。次回、米国で開催されるWCTC2027でまたお会いできることを楽しみにしています。ありがとうございました」と締めくくり、盛況のうちに無事閉会しました。



## 我が家の備え

ねじ切り工具専門委員長 中山 文利

今年、年初に能登半島で大きな地震がありました。被災された皆様に対しまして、心よりお悔やみ申し上げますと共に、被災者の皆様に関心をお見舞いを申し上げます。

2011年、私は転職の準備で住居を探すために福島市を訪問していた際に東日本大震災を経験しました。その後、福島に転職してからも2022年2月13日及び2023年3月16日と、大きな地震を体験したことから「備え」を強く意識するようになりました。今回の寄稿依頼を受けた際に何を書いたら良いか悩んでいましたが、そうした経験から自分の身近な話題として「我が家の備え」について寄稿させて頂こうと思った次第です。

最近では地震に対する備えに関係した情報は色々な媒体でも発信されているので情報が偏っている点はあるかと思いますが、ご容赦ください。

地震に対する備えとして、まず第一に考えたのは、生存を脅かす要因を無くすため寝室には家具類など極力物を置かないようにすることでした。固定して動かないようにもしてみましたが、対策が不十分であった場合、やはり家具が倒れてしまったりしてケガや命に係わる危険は避けられないと感じたからです。私(50代)の結婚時は婚礼家具3点セットと呼ばれる大きな家具類を揃えるのが一般的?だったのですが、これらの家具は断捨離も兼ねて処分しました。

次に防災グッズの準備、最後に食料等に関する備蓄となります。防災グッズは、色々なものがありますが特に重要視したものだけを列挙します。まずはポータブル電源500Wh+太陽光充電パネルのセットです。夜間に地震を体験した際に電力(照明)が無いことがやはり非常に不安を感じる要因だったからです。大容量の家電は使用できないのですが、照明機能が付いたもので携帯の充電や小物家電

を動かせる程度に絞って容量を決めました。次に簡易トイレやトイレトイレットペーパーに関連する用品です。大きな地震時にトイレを使用できなかった経験もあり、生理的な我慢するのは非常に厳しいと感じたため、優先順序を上げています。また、寒さ対策として電気を使用しなくても稼働できる旧式の灯油式ストーブを買い置きしています。その他にも調理道具や寝具等は、キャンプ用具を転用して災害時に使用できるグッズを都度検討して追加するようにしています。

最後が水や食料に関する備蓄となりますが、水に関しては10年保存水等の飲料水そのものも揃えてはいますが、あまり多くを保管しておくのは無理も出てきてしまうと考えると、浄水フィルターを通すことで飲料水に変換できる携帯型の浄水グッズも準備して、お風呂に常時水を汲んでおくという対応を行っています。食料品については、長期保存ができる種類の保存食として、市販されている缶詰・アルファ米・乾パン・ビスケット・カップラーメン・備蓄用ゼリー等を妻と私の2名分で約14日間分保管するようにしています。尚、最近ローリングストックというワードを聞くことがあるかと思いますが、これは、常時食材を多めに購入して、古いものから飲食しながら新たに追加購入することで、急に災害が発生しても備蓄に困らないという考え方であり、この考え方をなるべく取り入れた方が良いと考えて、日ごろから適量の食材をストックするように心掛けています。

以上のように常に災害に関する備えを意識することが、最も重要であると感じて日々過ごしております。

(株)彌満和製作所 技術本部 部長



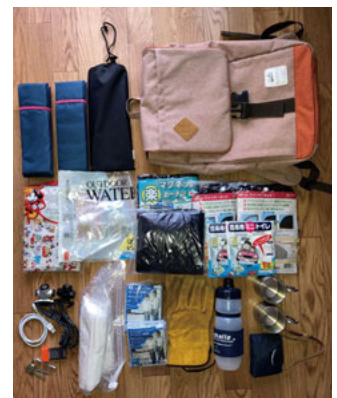
2023.3.16  
地震時・タンスが倒れた様子



ポータブル電源



災害時備蓄例



防災グッズ例

### ◆会社紹介と工場PR

当社は、1954年4月に奈良市大豆山<sup>まめやまつきぬけちょう</sup>突抜町にて創業し、特殊鋼工具であるハンドタップの製造販売を始めました。創業当時、タップは一般に合金工具鋼で作られておりましたが、高速度工具鋼を全面的に採用し、製品の寿命は飛躍的に伸びました。また、最新の表面処理なども積極的に採用し、性能の向上や品質安定に取り組んできました。

その後、ナットのねじ立てに用いられるナットタップを手掛け、現在の主力製品であるベントタップの製造販売を行うようになりました。1958年9月に株式会社 野村工具製作所として法人組織に改め、1963年に工場を現在の本社所在地に建設



北之庄工場

移転し、1989年11月には奈良市北之庄に新たに工場を建設して研削部門を移転いたしました。本社工場は、熱処理までの切削工程

を、北之庄工場は熱処理後の研削・仕上工程を主として稼動しております。

当社の主力製品であるベントタップは、自動車関連のナットをはじめ様々な産業のナットの生産に使われており、高品質な製品を提供するために、常に全社員一丸となって品質改善活動に取り組んでおります。2005年にはISO9001の認証を取得いたしました。2014年4月には創業60周年を迎えるにあたり、第3の工場である西九条工場を竣工。研削部門の自動化を進め長時間の無人稼働を行い、精度の高い製品をよりスピーディに、そしてより正確に。世界の要求に対応すべく、一層の加工技術に磨きをかけております。



製品ラインナップ

### ◆ご当地紹介

奈良県の位置は日本のほぼ中心部、紀伊半島の真ん中にあたり、国内でも有数の世界文化遺産や国宝を有するエリアです。奈良の至るところに寺社仏閣が存在し、歴史との関わりが深いことを知らされます。

その中でも県庁所在地である奈良市には、修学旅行でも行かれることが多い奈良公園があります。奈良公園は平城京に都が置かれた奈良時代に社寺が建てられて以来の歴史のあ

る土地に、明治近代化政策の一環である公園制度によって誕生しました。公園拡張・設備等の変遷を経て、今日、わが国を代表とする公園として海外からの旅行者も含め広く親しまれています。660ヘクタールの広大な地域に、貴重な歴史的文化遺産を包蔵する春日大社、法相宗の大本山である興福寺、大仏で有名な東大寺、国立博物館、正倉院等々と、これらを取り巻く雄大で豊かな緑の自然美が調和して、他に類例のない歴史公園とも称される公園となりました。その中には巨樹や名木が多く、かなり珍しい植物もあります。特別天然記念



東大寺

物である春日山原始林をはじめ、春日大社ナギ樹林、知足院ナラノヤエザクラ、ルーミスジミ棲息地など多くの天然記念物が指定されており自然環境の一部を構成しています。またこの公園内に生息する鹿は約1,200頭とされ、こちらも国の天然記念物に指定されている野生動物です。鹿にエサを与えることは禁止されており普段は公園内に生えている植物(芝、葉、ドングリなど)を主食とし、それらを自力で食べて生きています。ただ鹿せんべいは例外で、鹿せんべいは江戸時代から始まった「奈良の鹿」と人とのふれあいに欠かせないものであり歴史的背景をもつ文化です。そんな鹿たちがいる奈良に来てみてはいかがでしょうか。

最後に、当社従業員の宮浦孝が撮影しました奈良公園の人気者、雄鹿「鹿之丞(ろくのじょう)・愛称ロク」の写真をご紹介させていただきます。若く威厳に満ち堂々とした姿や晩年の人懐っこく可愛らしい姿で常に魅了してきた鹿界のレジェンドも2022年にその生涯を閉じました。その美しい立ち姿が画になり、光芒の差す公園にたたく神々しさに、宮浦自身も「鳥肌が止まらなかった」という神鹿です。ご覧ください。



DL・画像の流用はご遠慮ください

奈良公園 鹿之丞【撮影者 宮浦 孝】

※写真の転載転用はご遠慮ください

# 機械工具 2023 年度生産額実績及び 2024 年度生産額見通し

(単位：百万円)

品 目	2023年度実績				2024年度見通し(アンケートに基づく)			
	上期実績	下期実績	年度実績	前年度比	上期生産額見通し	下期生産額見通し	年度見通し	前年度比
ドリル	9,404	8,502	17,906	94.7%	9,291	8,609	17,900	100.0%
エンドミル	2,388	2,274	4,662	83.0%	2,466	2,444	4,910	105.3%
カッタ	450	486	936	104.0%	437	503	940	100.4%
ギヤカッタ	4,179	4,273	8,453	100.8%	4,765	4,705	9,470	112.0%
ブローチ	4,194	4,495	8,689	99.9%	4,111	4,309	8,420	96.9%
ねじ加工工具	18,445	18,981	37,426	94.0%	18,574	19,816	38,390	102.6%
バイト	61	62	123	33.1%	61	69	130	105.9%
リーマ	755	675	1,430	82.9%	786	674	1,460	102.1%
鋸刃カッタ	799	775	1,574	97.0%	791	829	1,620	102.9%
耐摩工具	1,051	973	2,023	96.4%	1,261	939	2,200	108.7%
特殊鋼工具計	41,727	41,494	83,221	94.4%	42,543	42,897	85,440	102.7%
ドリル	21,345	21,535	42,880	90.2%	21,431	22,379	43,810	102.2%
エンドミル	21,168	20,284	41,453	89.7%	21,655	20,815	42,470	102.5%
カッタ	2,922	3,016	5,938	90.4%	2,949	3,081	6,030	101.5%
ねじ加工工具	1,894	2,031	3,925	89.7%	1,941	2,139	4,080	104.0%
バイト	5,215	5,224	10,439	94.9%	5,257	5,423	10,680	102.3%
リーマ	1,470	1,248	2,718	93.2%	1,517	1,273	2,790	102.6%
鋸刃カッタ	307	280	586	70.3%	340	300	640	109.1%
インサート	83,149	82,762	165,910	95.1%	92,129	91,471	183,600	110.7%
耐摩工具	17,264	17,991	35,255	97.7%	18,127	18,153	36,280	102.9%
鋳山土木工具	4,742	4,926	9,668	103.7%	4,742	4,928	9,670	100.0%
超硬工具計	159,476	159,297	318,773	93.9%	170,088	169,962	340,050	106.7%
ドリル	524	522	1,046	95.5%	548	562	1,110	106.1%
エンドミル	795	795	1,589	100.7%	834	826	1,660	104.5%
カッタ	263	273	537	97.4%	275	305	580	108.0%
インサート	12,386	11,967	24,353	102.6%	12,956	12,744	25,700	105.5%
ダイヤ・CBN計	13,969	13,556	27,525	102.1%	14,613	14,437	29,050	105.5%
ドリル	31,274	30,559	61,832	91.5%	31,270	31,550	62,820	101.6%
エンドミル	24,351	23,353	47,703	89.3%	24,955	24,085	49,040	102.8%
カッタ	3,636	3,775	7,411	92.4%	3,661	3,889	7,550	101.9%
ギヤカッタ	4,179	4,273	8,453	100.8%	4,765	4,705	9,470	112.0%
ブローチ	4,194	4,495	8,689	99.9%	4,111	4,309	8,420	96.9%
ねじ加工工具	20,339	21,011	41,351	93.6%	20,515	21,955	42,470	102.7%
バイト	5,277	5,285	10,562	92.9%	5,318	5,492	10,810	102.3%
リーマ	2,225	1,923	4,148	89.3%	2,303	1,947	4,250	102.5%
鋸刃カッタ	1,106	1,054	2,160	88.0%	1,131	1,129	2,260	104.6%
インサート	95,535	94,728	190,263	96.0%	105,085	104,215	209,300	110.0%
その他工具	7,805	7,102	14,907	88.7%	8,047	7,663	15,710	105.4%
ボディ関係	10,141	9,533	19,673	97.2%	12,828	11,922	24,750	125.8%
切削工具小計	210,061	207,092	417,153	94.0%	223,989	222,861	446,850	107.1%
耐摩工具	18,315	18,964	37,279	97.6%	19,388	19,092	38,480	103.2%
鋳山土木工具	4,742	4,926	9,668	103.7%	4,742	4,928	9,670	100.0%
総合計	233,117	230,982	464,100	94.4%	248,119	246,881	495,000	106.7%

(出典：(一社)日本機械工具工業会 会員統計)

## 新会員代表者紹介

会員代表者が交代されました。

株式会社 MOLDINO  
株式会社 不二越  
株式会社 牧野工業

代表取締役社長  
執行役員工具事業部長  
代表取締役社長

金子 善昭 様 (6月付)  
松本 克洋 様 (3月付)  
藤井 一二 様 (3月付)

## 編集後記

暑さが強まる時期となりましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか？今年の夏も平年より暑くなる予想ですが、もう朝夕が涼しい夏なんてやってこないのでは…と思っております。こまめに水分補給をして健やかに過ごしましょう！

あっという間に今年も半分が過ぎ、来月からはよいよオリンピックです。楽しみにされている方もたくさんいらっしゃることに

と思います。ちなみに私はオリンピックよりもお盆休暇が楽しみです。去年は楽しみにしていた旅行が台風で潰れてしまいました。気のせいなら良いのですが、私が楽しみにすると必ず雨、すごく楽しみにすると台風や豪雨がやってくるので、やっぱり楽しみにせず平常心で過ごそうと思います。(雨になっても私のせいではございません！)